

而して本調査に當りては、本邦各地に亘り、廣く資料を求めて各市場の慣習を網羅する事必要なれども、忽々の際其の機を得ず、僅に東京大阪地方の現状を調査せるに過ぎざるは遺憾とする所なれども、現時に於ては上記二市場の外には横濱、神戸、名古屋等二三、斯業の殷盛なる地なきに非すと雖、固より前二地には比すべくも非ず、且當業者の語る所によれば、各市場に依り特殊の慣習と稱すべきものなく、全國殆ど取引慣習の軌を一にせるものの如くなるを以て本稿も概括的に記述する事とせり。

次に鐵鋼販賣業者の範圍に就て解釋上之を廣義に見る時は單に *Rough material* のみならず各種微小の加工製品の販賣業者をも包含せしむる事を得べく、其取引上の慣習の如きも調査上興趣少からざるものあるに似たり、然れども本調査の眼目は斯の如き各種微小の製品の販賣上に存せざるべきを以て本稿は主として *Rough material* の販賣上の慣習に就き叙説するものとす。

第二章 販賣の徑路

近時、産業並に交通の頓に發達せるに隨ひ、生産者と消費者との關係漸次密接し、古來商品賣買上に劃然たりし、生産者——問屋——仲買業者——小賣業者——消費者の系路錯雜して統一無く、永年の賣買組織は根底より破壊せられんとし、生産、消費の間隔日を逐ふて狹めらるゝに至れり。殊に最近、企業經營の大規模に赴かんとする趨勢は次第に生産と販賣とを同一經營の下に集成せしめんとする傾向を馴致するに至れり。更らに資本の集中大なる歐米諸國にありては此の傾向産業界を風靡し、一企業の生産、販賣を同一徑路の下に集中するに止らず、更に數個同種の企業を打て一團となし、又は互に相聯合して市場を獨占せんとする風潮盛にして經濟界に於ける利害交々生起し、資本集中に對する是非の論議既に世上に喧傳せらるゝに至れり。

本邦産業界の現状を以て之に對比せんか、其の之に達せんとする勢は既に已に其の幼芽を萌しつゝありと雖、其の差未だ霄壤も霄壤も雷ならず、之を鐵鋼販賣業に就て見るも、英國グラスゴウの鐵業組合、獨

逸に於ける鐵鋼業者のカルテル、殊に大規模なる米國の組合 (United States Steel Corporation) の如き大合同的勢力は我國斯業界に認むる事を得ず、各會社商店個々對立して市場を争ひ、混沌として統一なき状態にあり。即業務の性質並に範圍の上より云へば、問屋、仲買業者、小賣業者ありと雖、銘々其の性質、範圍の内に蟄居せずして問屋も小賣業者又は直接需要者と取引し、仲買業者も問屋の領域に進入して生産者と結び、小賣業者も必しも一片の鐵板、一貫の針金の賣買に甘んぜずして少なからざる數量の取引を問屋、需要者間に行ふ等、有利なる取引の争奪に汲々たる状なり。加ふるに機械、船舶の製作業者等の直接生産者と大量取引を行ふあり、純然たる鐵鋼業者たらざる大商社か大生産者の製品を殆ど一手に引受けて比較的高歩の口錢を以て斯業界に取次くあり。販賣の徑路誠に複雑にして自由競争に依り何人と雖時々商況に應じ、其の欲する供給者に走る事を得へし、然りと雖近時内地は云ふに及ばず遠く、帝國勢力の及ぶ地域に於て製鐵の業を創設又は擴張せんとする機運熟せんとしつゝあり、幾年の後大規模生産の實現を各所に見るに至らば、其の製品の販賣上の系統の如きも混沌の裡自ら一條の脈路を通じ、當業者に取り不利なる競争を避けて市場の平衡を保たんとするの趨勢を生ずるなきを保すべからざるなり。

第三章 取引事情

第一節 註文の方式

需要者又は同業者より仕向けらるゝ註文の方式に二あり。

- (一) は普通商品の賣買に於て一般に行はるゝか如く註文を宛つべき製造所の型録に據り或種の品を比較的短期の受渡期間を以て註文するものにして内地市場の内に行はるゝは多く之なり。
- (二) は建物、船舶、機械等の材料として要する各種の品質、形状のものを一括し比較的長期の受渡期間を附して註文するものにして多く海外に仕向けらるれとも、内地間にも行はるゝ事少からず、近